

■■ INDEX ■■

1) 首都圏マンション市場動向

- 1. 2019年4月の新築マンション市場(首都圏) P.1
- 2. 2019年4月の中古マンション市場(首都圏) P.2

2) マーケットビュー

- 1. 2019年6月の主な供給スタート物件一覧 P.3~4

3) データファイル

- 1. 各社の動き P.5~P.8
- 2. 新築マンション市場データ(エリア別) P.9~P.13
- 3. 中古マンション市場データ(エリア別) P.14~P.19
- 4. 新築住宅着工データ(首都圏) P.20~P.21
- 5. 首都圏分譲マンション市場の流れ P.22

■■ 2019年5月のダイジェスト ■■

テーマレポート①) 2019年春商戦のマーケット動向

2019年【4-6月】の新規スタート物件については、年初より500戸以上の大型物件等が供給された【1-3月】と比べ、棟数・供給戸数共に減少の見込み。
【4-6月】は新規スタート物件が少なかったものの、6月には近郊郊外部含め大規模物件やタワー物件などの供給が予定されており、注目物件もプレスタートしている。
本レポートでは、その中で春商戦に進捗がみられた物件動向、【4-6月】プレスタート(集客開始、及び告知スタート)物件の状況についてまとめた。

【分析項目】

- ・春商戦:【4-6月】の新規スタート物件の供給棟数・戸数
- ・進捗良好な事例からみる春商戦の動向
- ・【4-6月】プレスタート(集客開始、及び告知スタート)物件の状況と注目エリア

テーマレポート②) (特集) 新たな時代のトレンド研究①
変わる買い物スタイルとマンション共用設備・サービス

昨今、ネットによる購買行動は一般化しています。食料品においても、ネットスーパーへの参入企業の増加、配送インフラ整備や、共働き・単身・シニア世帯の増加に伴う“時短”“買い物負担軽減”等のニーズの高まりから、「食料品のネット購入」や「中食・調理キットの利用」が高まっています。2019年は消費税増税に伴う「軽減税率制度の導入」が予定されており、更に中食・テイクアウトが増える事も考えられます。

本レポートでは、新たな時代の買い物スタイルに着目し、マンション共用設備・サービスへのニーズや訴求力が高いと想定されるターゲットについて考えました。

【調査項目】

- ・「食料品のネット購入・ミールキットの利用実態」
- ・「マンション共用ニーズ:食料品受取り対応サービス」
- ・「住宅購入時の買い物施設の重要度」等